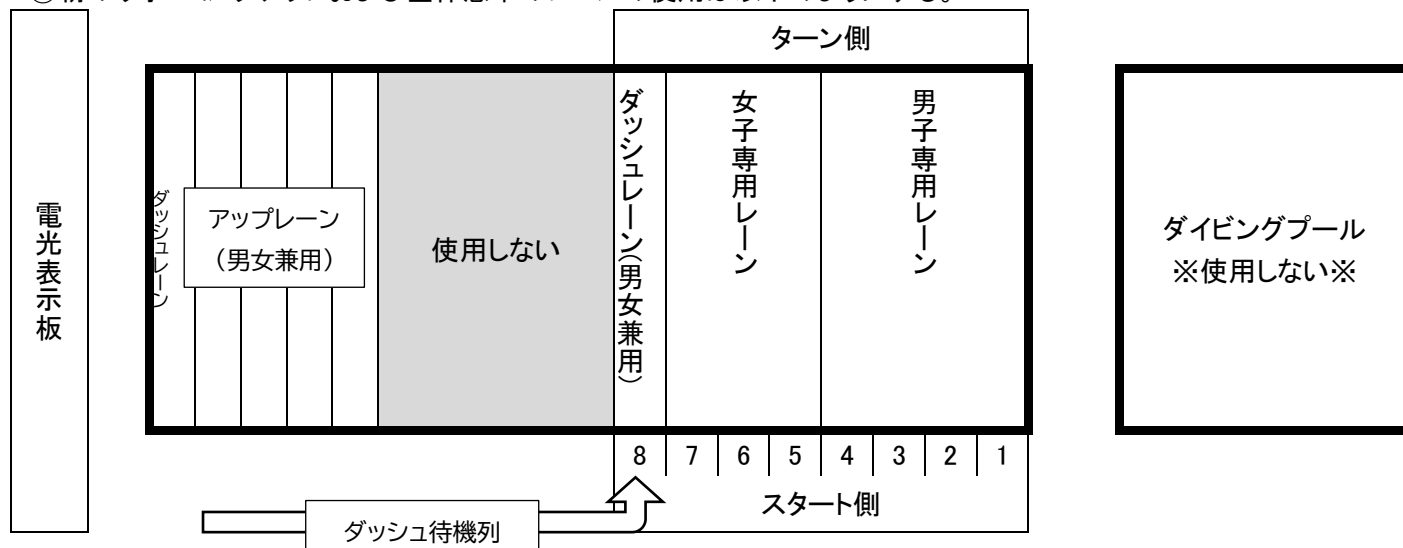


京都府高等学校 summer challenge 2 次要項

京都府高等学校体育連盟水泳専門部

1. プールの使用について

- ①水深は 1.6m に設定する。
- ②練習は競技開始 15 分前までとする。(昼休憩時は 10 分前)
- ③朝のウォーミングアップおよび昼休憩中のレーンの使用は以下のようにする。



- ④公式スタート練習は、7・8レーンにて実施する(人数により、順次レーンを増設する場合がある)。
- ⑤ダッシュ・公式スタートの順番待ちは、8レーン側からの 1 列とする。
- ⑥ダッシュレーンの代理人による順番待ちは禁止する。
- ⑦公式スタート練習は、8 時 10 分より 30 分間とする。
- ⑧練習時、右側から入水せず、左側より足から入水すること。

2. 会場の使用について

- (1) 会場アリーナ内および2階控え場所への入場は出場する選手、マネージャー、引率顧問のみ許可する。また、**1・2F への立ち入りは、AD カード着用者のみ認める。**
- (2) プールサイドに応援エリアを設置する。プールサイド応援エリアは予選・決勝ともに使用可能とする。(決勝時はハイタッチゾーンとする) 各校が使用できるよう、譲り合って使用すること。
- (3) プールサイドは、**靴底が白い上履き(スリッパを含む)に限り使用を許可**する。大会役員・競技役員および引率責任者の他、選手も対象とする。※**外靴の使用は厳禁**とする。
- (4) **「競技会場における商業ロゴマーク等についての取り扱い規定」を遵守すること。(スイミング名の表記の入った水着・キャップ等はアリーナ内で着用することができない。)**
- (5) 選手・付添エリア(1階アリーナ内および2階スタンド内)には、一般は立ち入ることができない。
- (6) 更衣室のロッカーの使用はできるが、控え場所としての使用及び飲食は禁止する。
- (7) 更衣室には、私物は一切置かないこと。 **また、荷物の取り違えを防ぐため、自身の荷物を入れるための袋を持参すること。(レース時には指定のエリアに荷物を置いておくことができる)**
- (8) 会場設置のコンセントの使用を禁止する。使用が判明した場合、該当使用機材を没収する。
- (9) 危険防止のため、2・3階観客席最前列の通行を禁止する。なお、使用については許可する。但し、最前列前の透明フェンスにもたれかからないこと。
- (10) 会場のゴミ箱を使用せず、各自持ち帰って処理すること。
- (11) 大会終了後、使用した控所の清掃にご協力ください。なお、全体の後片付けにあたっていないチームは、自団体控所の清掃終了後、すみやかに退出すること。**(清掃担当 京都文教・京都両洋・洛星・洛南)**

3. 競技運営について

A.招集について

(1)予選競技の招集所は、多目的更衣室前方のエリアに置く。決勝・B 決勝・チャレンジレースの招集所はウッドデッキのエリアに置く。

B.通常の競技について

(1)50m 自由形・100m 自由形については、予選順位8位までの者が決勝に進出する。予選順位9位以下の選手について、「高2・高3」「高1・中学生」各クラスの中でそれぞれ次点8名までの者が、クラス別の B 決勝に進出する。

(2)100m 背泳ぎ/平泳ぎ/バタフライ・200m 個人メドレーについては、予選順位8位までの者が決勝に進出、決勝進出者を除く予選上位8位の者が B 決勝に進出する。

(3)予選ランキングについては、全体ランキングのみ表示する。(クラス別のランキングは表示しない) 50m 自由形、100m 自由形の B 決勝進出者については、Live Result System にて発表をする。

(4)予選を実施する種目については、申込者が 16 名以下の場合でも、予選を実施する。(直接決勝にはしない)

C.チャレンジレースについて

(1)タイム決勝で競技を実施する種目について、当日のタイム決勝のタイムが日本選手権(25m)・夏季ジュニアオリンピック・JAPAN OPEN 等の標準タイムもしくは各種新記録(高校・日本記録)まで 50m につき 0.50 秒以内の記録であった者については、本人の希望によりチャレンジレースに出場することができる。

(2)参加を希望する場合は、昼休憩終了までに、記録室にその旨を伝えに来ること。(申込用紙は記録室で配付します)

(3)チャレンジレースは男女 50m 自由形(スキンレース)終了後に実施する。競技順はタイムレース決勝の競技順と同じ順で行う。

D.引継ぎ選手権について

(1)引継ぎ選手権のタイムは公認されない。

(2)チーム編成は自由とする。(男子4、女子4、男女2ずつ の組み合わせ以外でも構わない) 通常のリレーと同様、リレーオーダー用紙を提出すること。

(3)競技は4×50m フリーリレーとして実施する。

(4)第1泳者のリアクションタイムおよび第2～第4泳者の引継ぎタイムの合計が最も速かったチームを優勝とする。順位付けは全チームの中で行う。

(5)競技中、電光掲示板にはリアクションタイムおよび引継ぎタイムを表示する。各選手のラップタイムについては、競技終了後 Live Result System で確認できる。

E.決勝競技について

(1)決勝・B 決勝ともに、入場ゲートの前で選手紹介を行う。入場順はセンターゲート方式(8⇒1⇒7⇒2⇒6⇒3⇒5⇒4)とする。

(2)入場ゲートでの選手紹介ののち、選手はハイトッチゾーンを通して入場する。

(3)泳ぎ終わった選手は全員1レーン側(ダイビングプール側)から横退水すること。

F.男女 50m 自由形スキンレースについて

(1)入場は通常の決勝入場と同様に行う。

(2)各ラウンド終了後に、次ラウンド進出者およびレーン割の発表を行う。

(3)選手は1名につき2名、セコンドをつけることができる。(セコンドは選手・マネージャーも可) 第1ラウンド終了後から、セコンドのサポートを許可する。

(4)その他ルールについては、プログラム2ページ「競技順序」のページを参照すること。

G.マネージャーグランプリについて

(1)男女 50m 自由形決勝(スキンレース)に併せて実施する。マネージャーグランプリ出場者はプログラムで自身の最初の割り当てを確認の上、該当のレースの招集時間と同じタイミングで招集所にストップウォッチを持ってくる。

(2)50m 自由形決勝に出場する選手のゲート入場前に、マネージャーの入場を行う。入場ゲートの前で選手紹介を行う。入場順はセンターゲート方式(8⇒1⇒7⇒2⇒6⇒3⇒5⇒4)とする。

(3)マネージャーがストップウォッチで計測したタイムと、全自動計時装置を使用し計測したタイムの誤差を比較する。誤差の絶対値が 0.00(=誤差ゼロ)により近いマネージャーを上位とする。

(4)スキンレースと同様の方式で実施する。(8人⇒5人⇒3人⇒優勝)

4. 保護者等への注意事項の連絡について

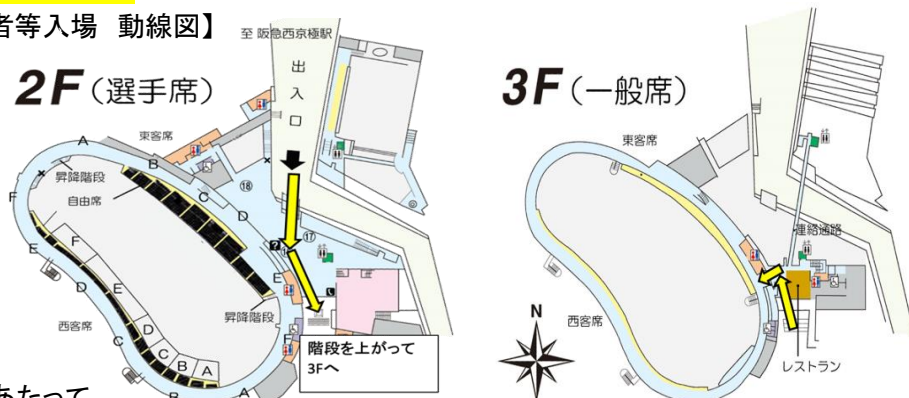
(1) 各校顧問は、以下の点を事前に選手・保護者等に連絡すること。

- ① 選手送迎に関する「京都アクアリーナを使用する競技会での送迎等について」を事前に確認すること。
- ② 当日、自動車等で会場周辺に駐車して待機しないこと。京都アクアリーナ周辺住民より苦情が報告された場合、競技を止めることもある。

(2) 保護者等の入場及び応援にあたって

- ① 保護者等は3階観客席でのみ観覧を認める。
- ② 入退場は3階レストラン側からのみとする。(2階観客席およびスタンドへの立ち入りは選手保護の観点から一切禁止とする)
- ③ 午前8時30分より、保護者等の入場を認める。

【保護者等入場 動線図】



(3) 撮影にあたって

- ① 本大会は、撮影時には撮影許可ビブスの着用が必要となります。撮影許可ビブスは登録団体への販売のみとし、撮影を希望する個人への販売は行いません。撮影を希望される場合は、出場するチーム代表者に問い合わせをしてください。
- ② 当日のみ有効の撮影許可ビブス(貸し出し用)は、発行しません。

(4) 盗撮、不審者対応について

近年、各種競技大会において日本水泳連盟・京都府高体連水泳専門部・京都水泳協会の目的を逸脱した営利目的・わいせつ目的等によるビデオ・写真などの撮影が行われ、インターネット・雑誌その他の媒体に掲載、販売される事態が散見されております。京都水泳協会としましては、競技大会の円滑な運営と選手保護・育成のため、撮影に関する一定のルールを設けております。(以下、一部抜粋)

カメラ・ビデオ・携帯電話等による撮影については、撮影ビブスを着用している方のみ、撮影ができます。ただし、各階控え所周辺の撮影は一切禁止としています。撮影対象が競技会方針と異なると思われる場合は、記録内容の確認を求めます。事案によっては、警察に引き継ぐこともある。不審と思われる行為を受けたり、見かけられたりした場合は、近くの競技役員まで申し出て下さい。

5. 結果速報について

(1) 本大会では、Live Result Systemを運用する。本配信に関して、京都アクアリーナ事務所への電話をしないこと。

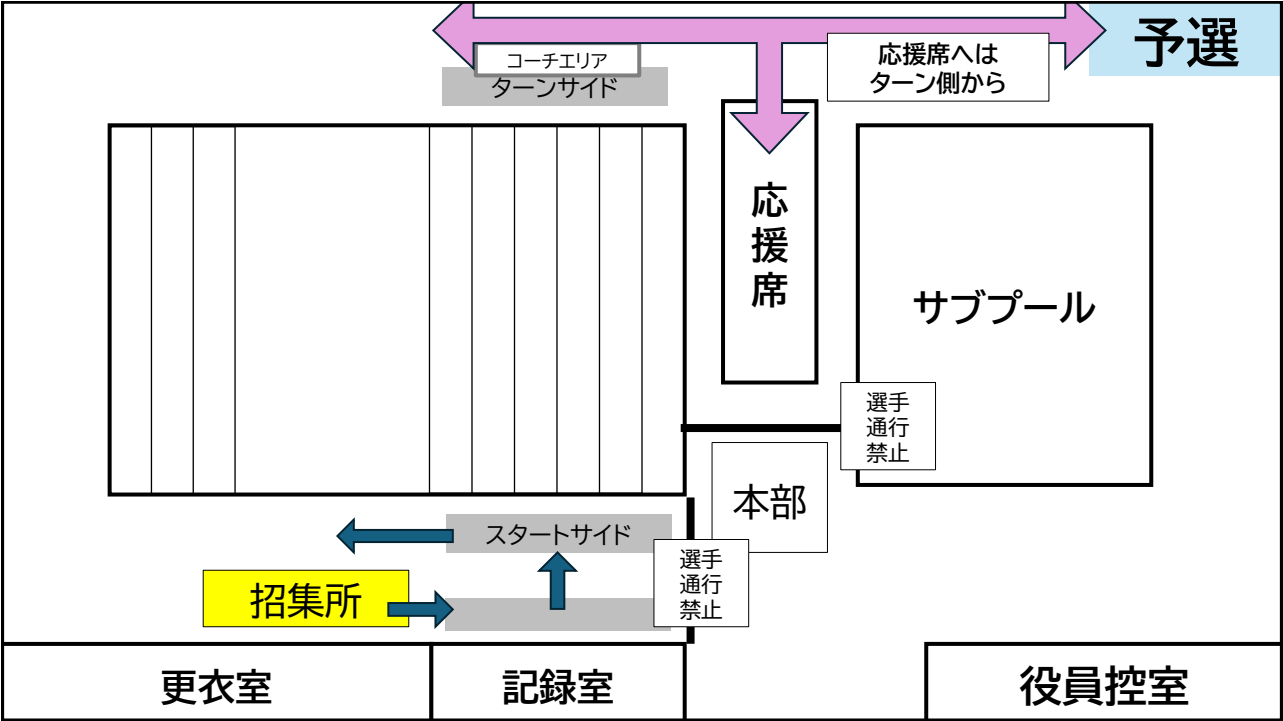
6. スイミングコーチ・大学勧誘について

(1) 本大会では、スイミングコーチ・大学勧誘者の入館を許可する。入館を希望する場合は、水泳専門部 奥西(mi-okunishi★kyoto-be.ne.jp (★を@に置換してください))宛に事前に申請を行うこと。詳細は顧問総会で配布した資料を参照すること。

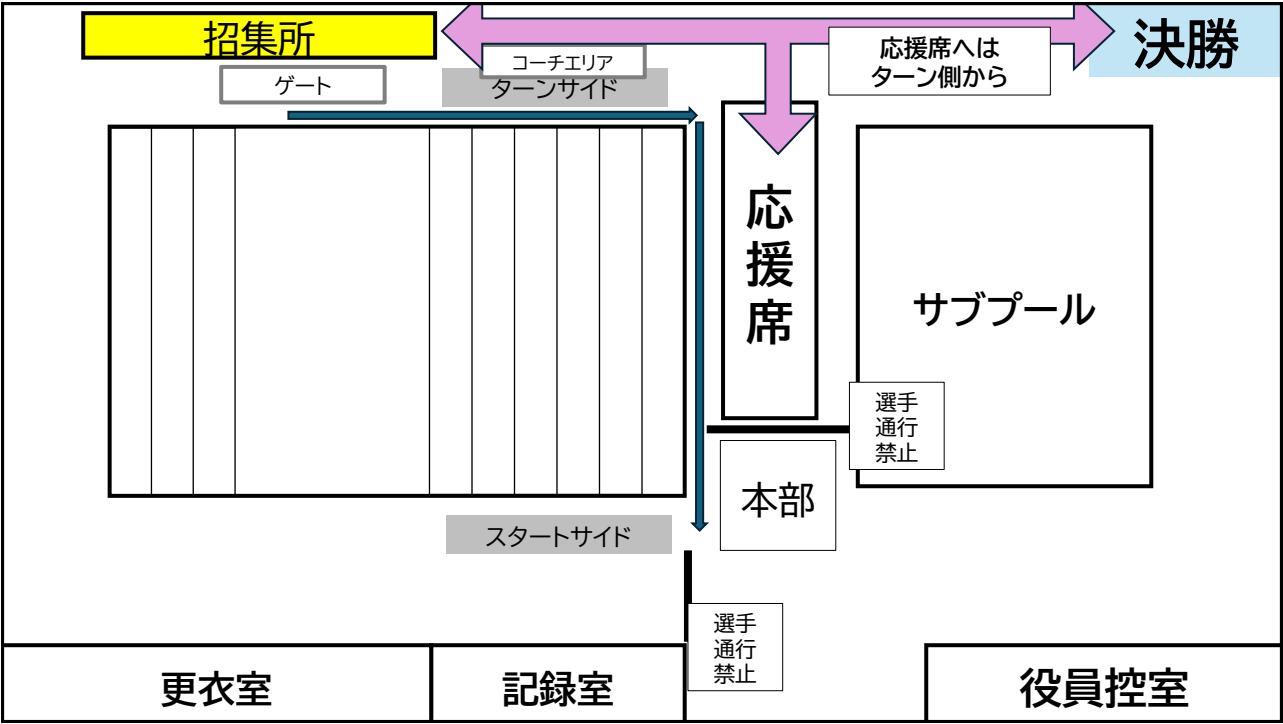
7. その他

(1) 引率教員について、大会当日は8:00までに役員受付を本部席前にて行ってください。また、8:10より役員朝礼を行いますので、8:10に役員控え室前に集合してください。

上記項目についての選手・マネージャーへの事前指導、送迎の保護者の方への事前連絡について、各校の顧問が責任をもって周知徹底すること。 なお、使用状態が悪い場合、今後の会場使用ができなくなることもある。十分に注意すること。



1



2

観客席配置図(2F)

選手の控え場所について、水泳専門部で以下のように割り振りを行いました。各校、以下で示されたスタンドを使用してください。「★グループ控え場所」と書かれたエリアは、荷物等を置いたりするエリアとして、各校譲り合って使用してください。
※複数の学校名が記載のあるスタンドについては、各校で相談の上譲り合って使用してください。

